

TOTO

ウォシュレット® ネオレストハイブリッド（便器部）

BP

◆ “ウォシュレット” はTOTOの登録商標です。

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

安全に関するご注意

(安全のために必ずお守りください)

施工の前に、この「安全に関するご注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。
この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

表 示	意 味
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

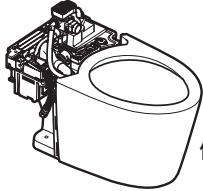
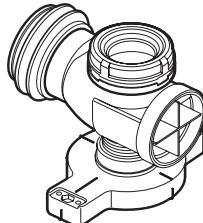
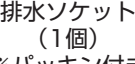
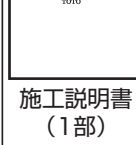
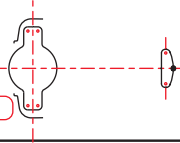
※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。
お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

	 は、してはいけない「 禁止 」内容です。 左図は、「禁止」を示します。		 は、必ず実行していただく「 強制 」内容です。 左図は、「必ず実行」を示します。
---	---	---	--

 注意	
 禁止	便器に強い力や衝撃を与えない 便器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
	給水フレキホースを無理に折り曲げたり、たばこの火やカッターなどで、傷をつけない 給水フレキホースが破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
	止水栓を開けたままで、給水フィルターを外さない 止水栓を閉めないで水が噴き出して、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
 必ず実行	設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する 正常な取り付けができなくなる可能性があります。
	設置工事は、この説明書に従って確実にを行う 故障や水漏れの原因になります。

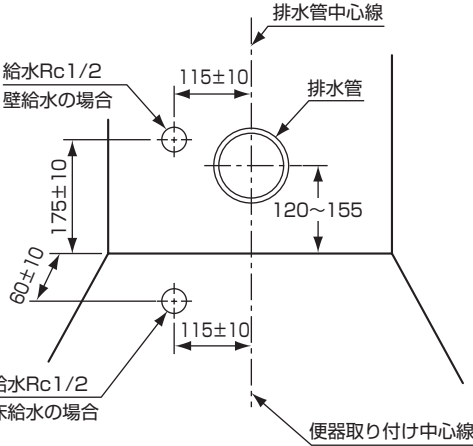
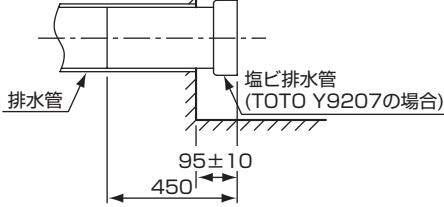
同梱部品

※部品があるか、下記を参照して確認してください。

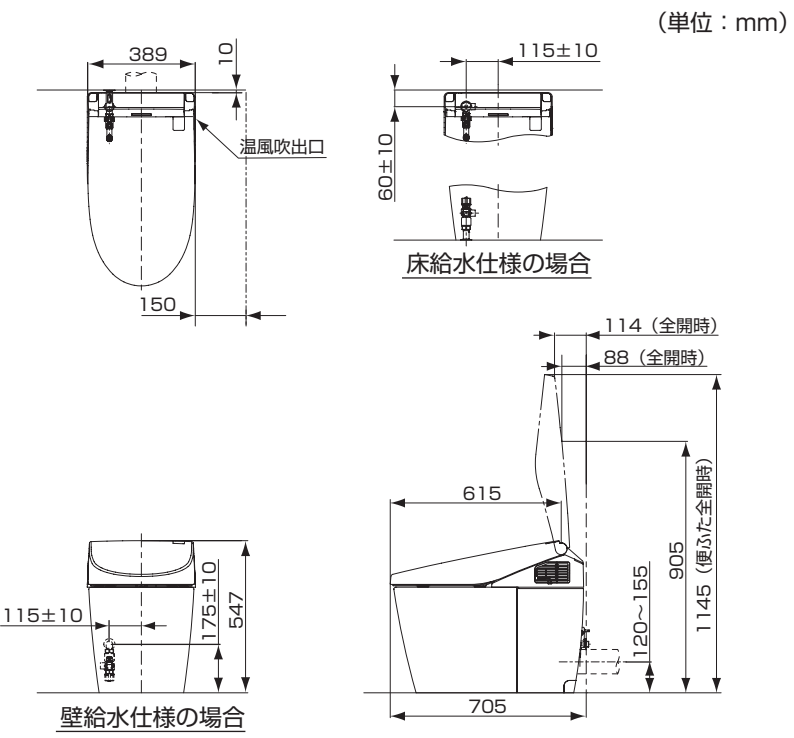
便器本体	排水ソケット	固定片
 便器本体 (1個)		 固定片 (1個)
 すっきりパネル (1個)		 接着ブロック (1個)
 すっきりパネル(左) (1個)	 排水ソケット (1個) ※パッキン付き	 木ねじ (φ6×40：2本)
 すっきりパネル(右) (1個)		
給水金具	固定金具類	その他
 止水栓 (1個)	 六角ボルト (2本)	 施工説明書 (1部)
 分岐金具 (1個)	 止め金具 (2個)	
 パッキン (1個)	 ナット (2個)	 開閉工具 (1個) ※すっきりパネル裏側に貼り付けてあります。
 エルボ (1個)	 ワッシャー (2枚)	
 ストレート管 (1個)	 木ねじ (排水ソケット用) (φ6×60：4本)	 位置決めシート (1枚)
 ふさぎシート (1枚)		

取り付け前のご注意

- 取り付けに必要なトイレスペースを確保するとともに、ドアの開閉に支障がないことを確認してください。
- 室内暖房付きの場合は温風吹き出し口から150mm以上の空間を確保してください。（壁が変色する原因となります）
- 窓枠、棚、収納キャビネットなどと便ふたの干渉にご注意ください。便ふたが当たって開ききらないことがあります。（棚、収納キャビネットは下端FL+1400mm以上を目安としてください）
- 商品への通電および通水は取り付け作業をすべて終えてから行ってください。
- 連結ホースの先端接続部にキズを付けないようにしてください。
- 電源は交流100V（50/60Hz）、定格消費電力はAH1：1284W、AH2・AH3：1379W（ヒータ付便器の場合はAH1：1324W、AH2・AH3：1419W）です。
- 電源コードの長さは約1mです。
コンセントはこの長さに適した位置に設置しているか確認してください。
- 給水圧力は0.05MPa（流動10L/min）～0.75MPa（静水圧）です。
この圧力範囲でご使用ください。
- 施工前に給水取り出し位置および排水管位置が所定の位置であることを確認してください。
- 止水栓を取り付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。



商品セット図
(施工完了図)



施工手順

この施工手順に従って便器・ウォシュレットを正しく取り付けてください。（ は本紙、 はウォシュレットの施工説明書を参照ください）

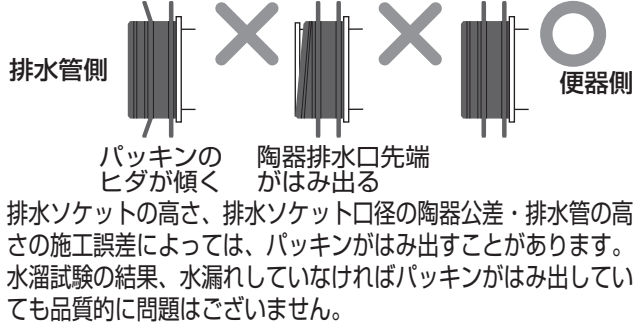
【便器の施工手順】							【ウォシュレットの施工手順】							取り付け後の確認	
1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7	すっきりパネルの取り付け	取り付け後の確認
給・排水管の取り出し	止水栓の取り付け	分岐金具の取り付け	排水ソケットの仮置き	位置決めシートで固定片の取り付け	マルチ排水ソケットの取り付け	便器の取り付け	ウォシュレット本体を便器に仮置きする	※便器に固定しない ※試運転まで止水栓は開けないこと 連結ホースと分岐金具の接続	便器洗浄バルブ用「コネクタ」の配線	ウォシュレット本体を便器に固定する	アース線の接続	電源プラグの確認	リモコンの取り付け	試運転をする (作動・水漏れチェック)	

各部のなまえと施工のポイント

ポイント④

- ①火や熱で加工したり、切ったりしないでください。
- ②溶剤や接着剤を塗布するとパッキンが溶けるおそれがあります。
- ③取り付けには必ず水石けんを使用してください。
水石けんを使用しないとパッキンが切れるおそれがあります。
- ④取り付け後は必ず水溜試験を行い、水漏れしないことを確認してください。
- ⑤取り付け後、水漏れする場合はPシール(TOTO品番：TZ106A)をパッキンと排水口の境目に充てんしてください。
排水口にパッキンを取り付けた際の状態について、以下を確認してください。

【パッキン側面図】



ポイント⑤

排水管は、必ず1/50以上の勾配を確保してください。

⚠ 注意

必ず実行

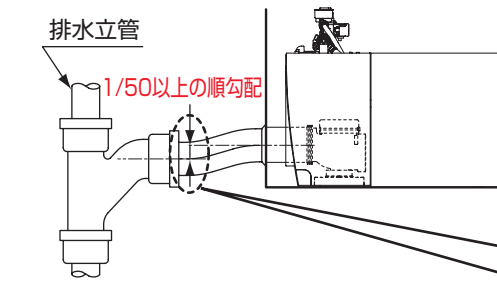
排水管を逆勾配にしない
器具の洗浄性能が低下したり、汚水が器具のトラップ内に逆流するおそれがあります。

ポイント③

すっきりパネルの取り付けはウォシュレット本体を取り付けたあとに行うこと！

ポイント②

便器を取り付ける際は、分岐金具を外向きに回転させておくこと！(➡⑦)
外側に回転させないと、便器本体取り付け時に、便器本体または分岐金具が破損するおそれがあります。

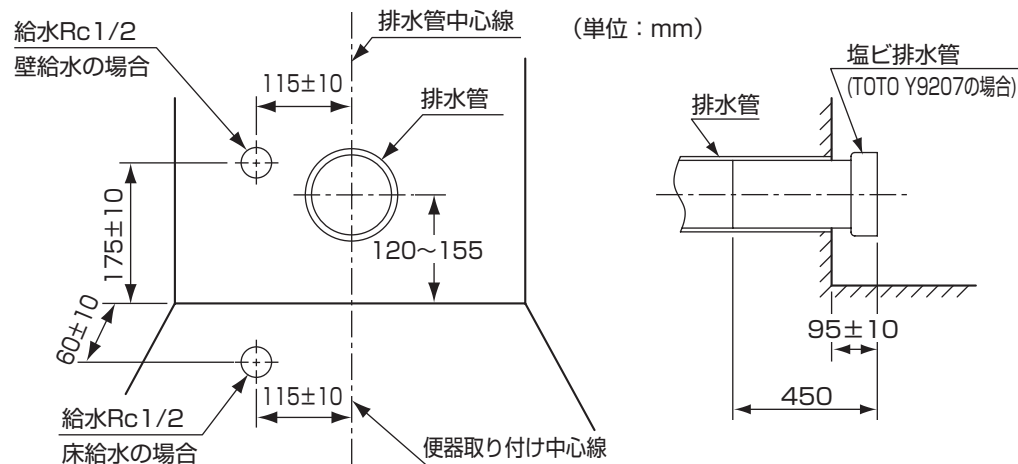


排水管サドル・支持金具・バンドなどで固定する場合は、便器排水口が接続できる高さに調整したあとに実施ください。固定の際は高さ調整した排水管を引っ張ったり、突き上げたりしないように注意ください。

取付方法

1 給・排水管の取り出し

給・排水管を所定の位置に取り出す。

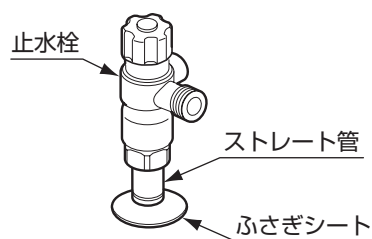


2 止水栓の取り付け

止水栓を所定の位置に取り付ける。

＜床給水の場合＞

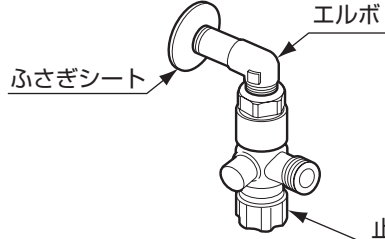
ストレート管を使用すること。



※ねじ部にはシールテープを巻いて取り付けてください。

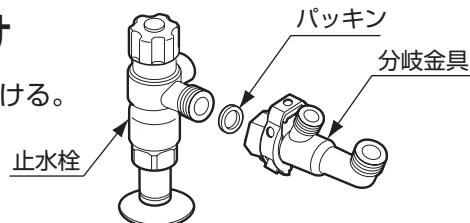
＜壁給水の場合＞

エルボを使用すること。



3 分岐金具の取り付け

止水栓にパッキンと分岐金具を取り付ける。



4 排水ソケットの仮置き

①便器取り付け中心線をけがく。

②下図を参照して排水の接続が所定の位置になるように排水ソケットを仮置きする。

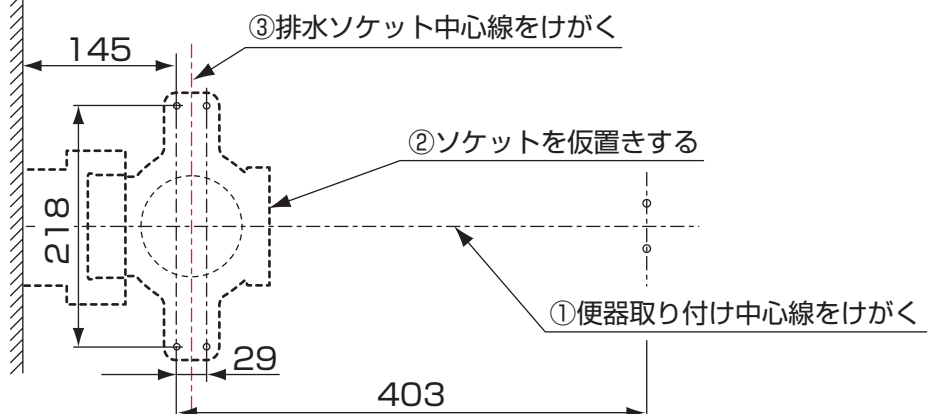
※このとき、便器取り付け中心線と排水ソケットの中心がほぼ一致するように注意してください。

③排水ソケット中心線をけがく

④排水ソケットを外し、排水ソケット取付木ねじ位置にφ3程度の下穴をあける。

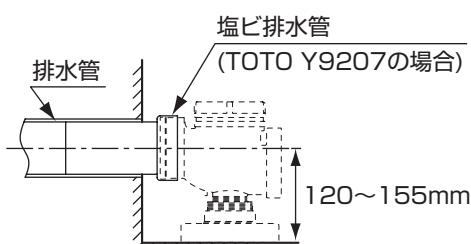
(排水管の出代95mmの場合)

(単位：mm)

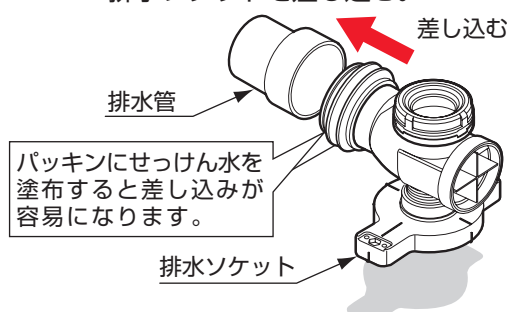


排水ソケットの仮置きのしかた

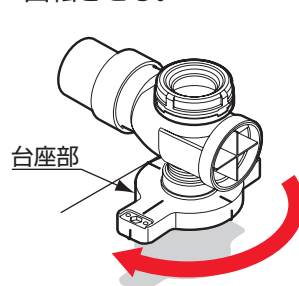
①排水管高さが、120mm～155mmであることを確認する。



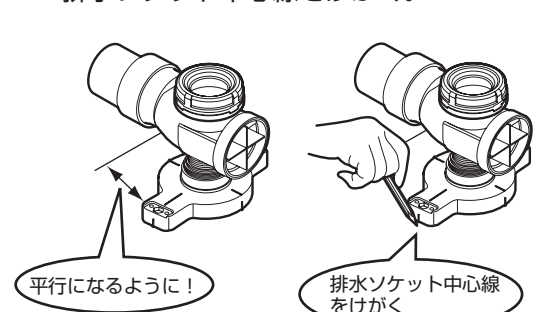
②台座を縮めた状態で、排水管に排水ソケットを差し込む。



③台座部を床に当たるまで回転させる。

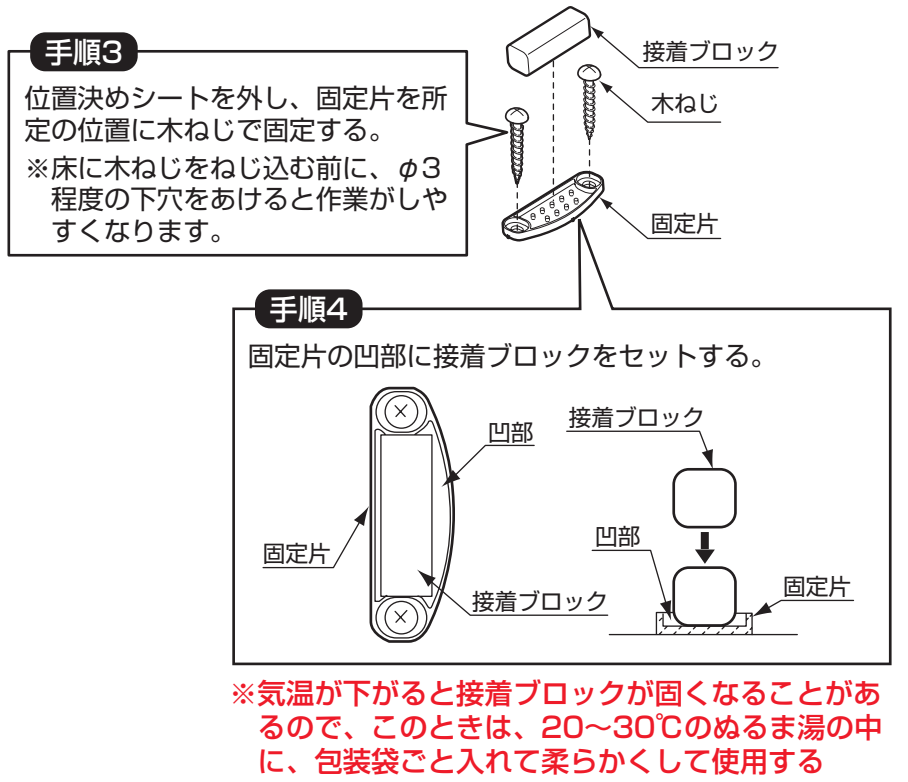
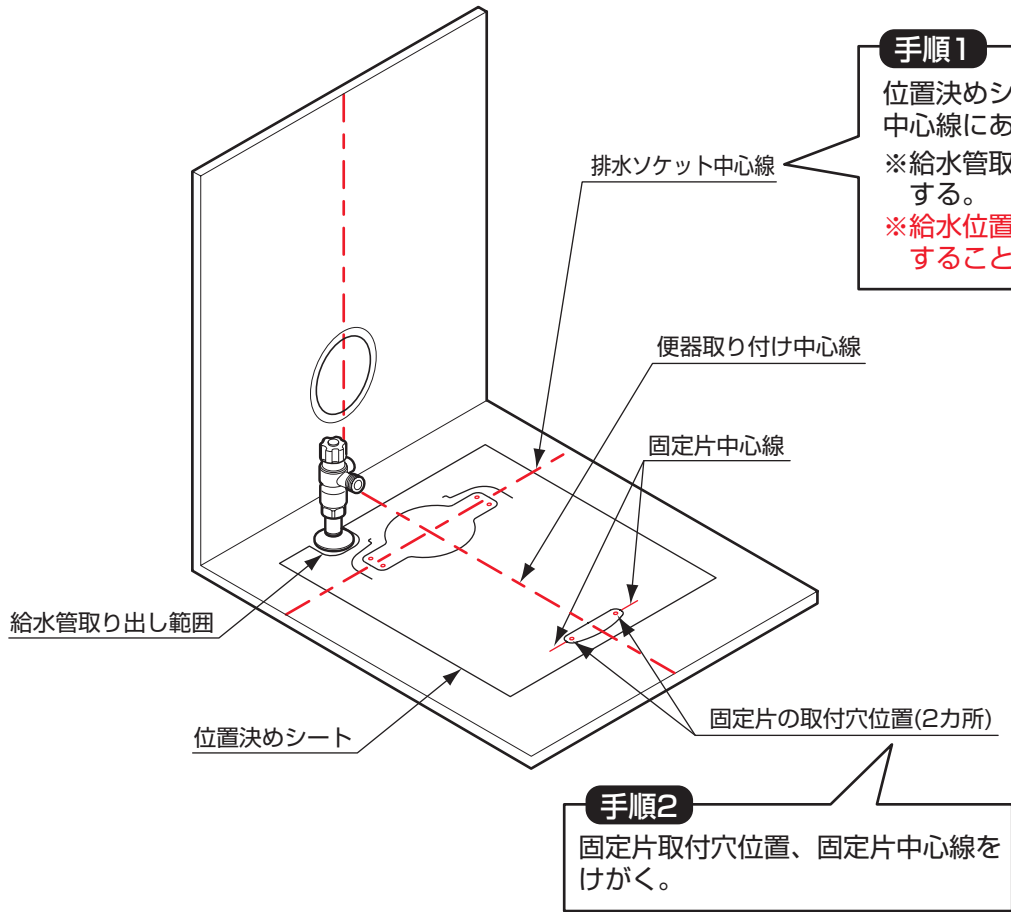


④つばが壁に平行になるように調整し、排水ソケット中心線をけがく。



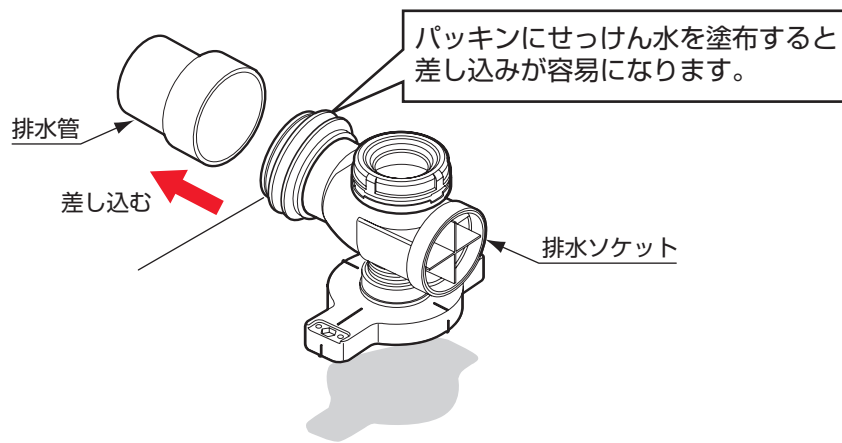
5 位置決めシートで固定片の取り付け

(位置決めシート設置状態【床給水の場合】)

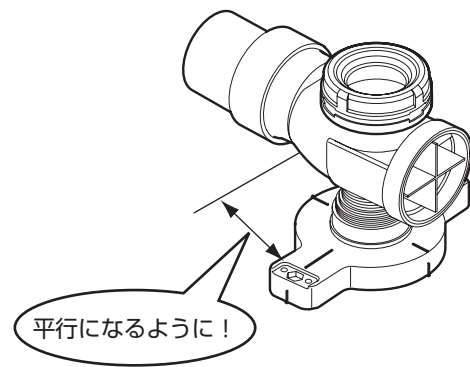


6 マルチ排水ソケットの取り付け

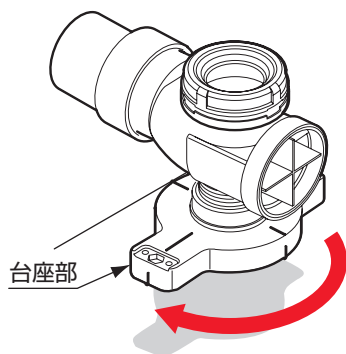
①台座を縮めた状態で、排水管に排水ソケットを差し込む。



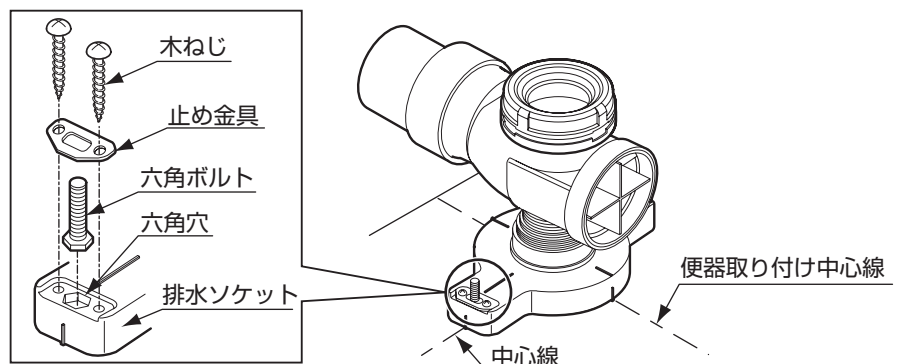
③つばが壁に平行になるように調整する。



②台座部を床に当たるまで回転させる。



④排水ソケット固定部は所定の位置に六角ボルトを立て、六角ボルトに止め金具を通してうで、木ねじで床に固定する。



⚠ 注意



必ず実行

排水ソケットの六角穴に、六角ボルトの頭部を確実にはめ込む
確実にはめ込まれていないと、便器がガタつくおそれがあります。

7 便器の取り付け



ワンポイント

排水ソケットに便器本体を取り付ける場合は、目安として **壁から10～15mm** を目指して真上から取り付けるとスムーズに入ります。
※壁に傷がつかないように注意してください。

手順4

便器側の取付穴（2カ所）をワッシャー、ナットで固定する。

注意4

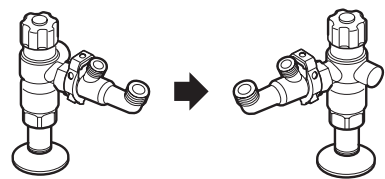
ナットを確実に締めること！
ナットを締めすぎて便器を割らないように注意してください。

手順1

分岐金具を外向きに回転させておく。（便器に干渉しないように）

注意1

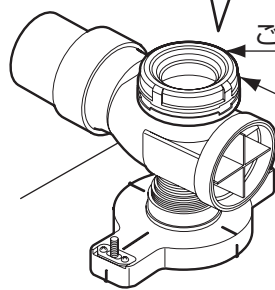
便器を取り付ける際は、分岐金具を外向きに回転させておくこと！
外側に回転させないと、便器本体取り付け時に、便器本体または分岐金具が破損するおそれがあります。



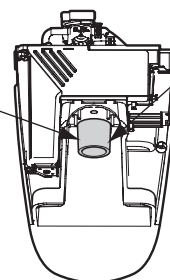
※壁面に幅木があり便器が取り付けられない場合には、幅木をカットしてください。

手順2

便器排水口および排水ソケットの接続部周辺のごみや汚れを取り除き排水口を排水ソケットに差し込む。



ゴムジョイント



便器の排水口

（便器の後ろ図）

手順3

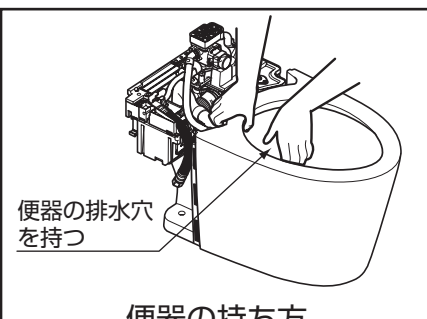
センターラベルを基準に便器の位置を微調整し、センターラベルをはがしたあとに、便器が床につくまで、しっかり便器を押さえる。

注意2

センターラベルを基準に便器の位置を微調整すること
位置合わせ後、センターラベルをはがすこと

注意3

便器が床につくまでしっかり便器を押さえること



便器の排水穴を持つ

便器の持ち方

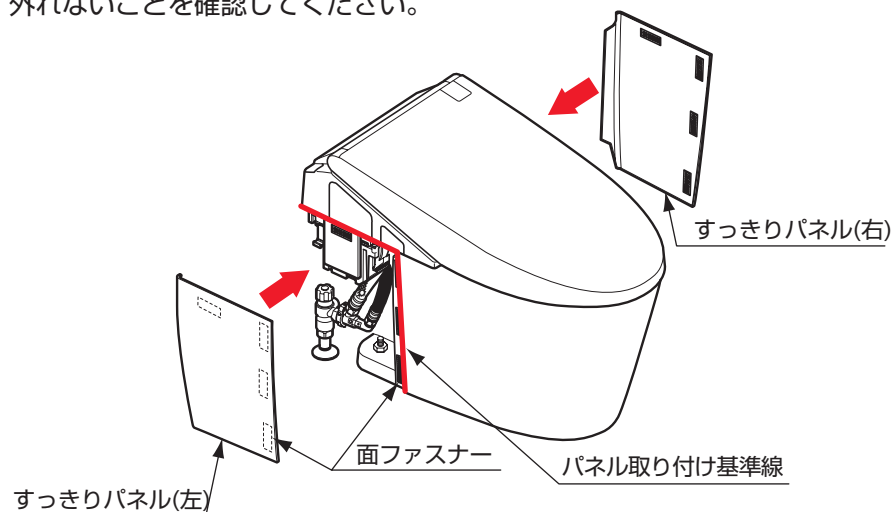
ウォシュレット本体の取り付け

ウォシュレット本体の取り付けはウォシュレット本体同梱の施工説明書に従って取り付けてください。

すっきりパネルの取り付け

ウォシュレット本体の試運転確認後、すっきりパネルをパネル取り付け基準線（赤線）にあわせて取り付ける。

※このとき、面ファスナー部（4カ所）をしっかり押さえてすっきりパネルが外れないことを確認してください。



すっきりパネル(右)

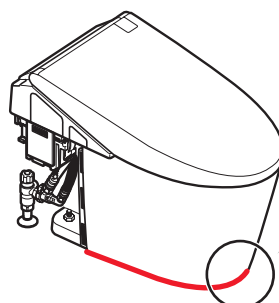
面ファスナー

パネル取り付け基準線

すっきりパネル(左)

お客様に快適に使っていただくためのポイント

トイレ床材に防水加工がされていないフローリング（木質系）を使用すると、こぼれた小水や結露水などが便器と床材のすき間に入り込み、床シミが発生することがありますので、おすすめできません。
フローリング（木質系）を使用される場合は、便器ハカマ下部周囲に防カビ性のシリコン系シール材(メジール)を充てんすることをおすすめします。



便器内面側

便器表面側

シリコン系シール材
(メジール)

取り付け後の確認

- 試運転（洗浄）後、便器ボウル内に配管の切粉など異物がないことを確認してください。
もらいさびなど異物付着の原因となるおそれがあります。
- 陶器表面に傷がないことを確認してください。
陶器表面に金属類（時計のバンド、ベルトのバックルなど）が強く接触したり、こすれたりすると黒や銀色のスジ状の跡がつくことがあります。
スジ状の跡がついた場合は、＃1200以上の耐水ペーパーや当社製品「蛇口まわりのクリーナー」で軽くこすって除去してください。